

中国対日投資促進事業等について

I 中国西安市等市長視察

- 1 期間 平成28年10月30日（日）～11月4日（金）
- 2 参加者 12名（民間参加者 8名 市長他市関係者 3名）
- 3 内容

訪問地	訪問先	訪問目的等
西安市	・北京大学 HSBC ビジネススクール	交流事業による情報交換及びビジネスや投資の可能性を探る
	・西安高新国際学校	本市における交流事業等に関する意見交換/訪日教育旅行誘致
安康市 紫陽県	・安康市政府 ・紫陽県盤竜天然高セレン緑茶(株) ・高セレンチャン観光農園 ・紫陽県高セレン食品(株) ・紫陽県政府	お茶を核とした日中茶文化交流について

II 中国セミナーの開催について

中国との経済交流の促進にあたり、日中経済について理解を深めることを目的に中国と日本で活躍されている陳言氏をお招きし、中国セミナーを開催する。

- 1 日時 平成28年11月15日（火）13時30分から16時まで
- 2 会場 牧之原市史料館2階ホール
- 3 主催 牧之原市役所
共催 牧之原市日中友好協会 静岡県日中友好協会
- 4 講師 陳言 氏「地方創生と日中経済」
- 5 出席予定者 市議会議員、市内企業等（商工会、観光協会、JA等農業団体、金融機関）市長、部長職、静岡県、静岡市、JETRO静岡
- 6 式次第
開会挨拶 市長 13:35
木下牧之原市日中友好協会会長 13:40
講師紹介 司会 13:45
講演会 陳言 氏（日本企業（中国）研究院執行院長） 13:50
意見交換 中国の魅力と課題について 15:05
お礼 市長 15:50
閉会 16:00

講師 陳言（陈言） chén yán・ちんげん



日本企業（中国）研究院執行院長
経済ジャーナリスト
中日友好協会理事
1960年北京生
1982年南京大学卒
1982～1989年経済日報社に勤務
1989～2003年 東京大学、慶応義塾大学等に留学、
経済学研究科博士課程修了、慶應大学経済学部研究助手
1999～2003年 萩国際大学経済学教授
2003年に中国に帰国
2003～2010年 月刊「経済」主筆

2010年から日本企業（中国）研究院執行院長

2012年からウェブサイト「日本産」CEOを兼任

中国の全国メディアの経済問題の主筆として活躍。「週刊東洋経済」、「アエラ」等日本メディアでも千本以上の記事を公表。日本政府事業にも多数参加。

・ウェブサイト「日本産」（メイド・イン・ジャパン）CEO

<http://www.ribenchan.com/>

世界第2位の経済大国になった中国は、依然として猛烈なスピードで変化している。一方、中国にはウェブ系も含めると、何千というメディアが存在し、情報が溢れかえっている。北京在住の経済ジャーナリスト・陳言氏が玉石混交の情報の中から、中国の対外関係、多国籍企業、技術革新、中国の経済政策など日本経済や日本企業に影響を及ぼす情報を選びすぐり解説する。そこからは日本のメディアが伝える中国とは、違った姿が見えてくる。

・陳言の選り抜き中国情報

http://diamond.jp/category/s-china_news

・陳言さんのWeeklyコラム

<http://exploredoc.com/doc/7229720/>

・陳言 Facebook

<https://www.facebook.com/wangtakeo>

Ⅲ MIJBC 中国武漢調査

1 期間 平成28年11月27日(日)～11月30(水)

2 参加者 5名 (民間参加者 1名 副市長他市関係者 3名)

3 内容

- ・武漢経済技術開発区の投資・招商誘致ワンストップセンターのサービス内容調査
- ・静岡空港を活用した工農業商品の生産・物流の可能性調査
- ・静岡空港直行便利活用促進・武漢エリアからの訪日視察促進広報宣伝